

## 急病のとき



軽症

- 一次救急とは、①平日昼間はかかりつけ医療機関  
②夜間は内科・小児科急患センター

一次救急体系図

	月～土曜	日曜・祝日	12/31～1/3
日中	かかりつけ医*1	外科：休日当番医*2 9時～17時 内科・小児科*3：急患センター 9時～17時	
夜間	急患センター 内科・小児科：20時～23時 小児科専門医：21時～翌6時（月・水・金・土） 23時～翌6時（火・木）	急患センター 小児科専門医：18時～21時	

- \*1 かかりつけ医：医療機関マップ・ホームページ参照  
\*2 休日当番医：市政だより・ホームページ参照  
\*3 必ずしも小児科専門医が出勤しているとは限りません。

一次救急

重症・重病時



症状によって医師が判断し、紹介・搬送



二次救急

入院治療を必要とする重症患者の医療  
県立新居浜病院、住友別子病院、十全総合病院、愛媛労災病院



紹介・搬送



三次救急

重症で高度な専門性を要する医療  
東予救命救急センター（県立新居浜病院隣接）

救急医療機関とは、夜間や休日に突然急激な症状を発症し、すぐに治療が必要な方のための医療機関です。通常診療時間帯の診察とは違い、限られた医療スタッフで対応しています。

※急患センターの診察時間等の最新の情報は市政だより、ホームページを確認してください。

## 子どもの事故を防ぎましょう！

1年間に0歳児の4人に1人、1～4歳では3人に1人が病院を受診するような事故にっています。子どもの事故は、発達と事故の関係を知り、大人が少しの気配りをする事で未然に防げます。

### ☆月齢・年齢別で起こりやすい事故

月齢・年齢	起こりやすい事故	予防のポイント
新生児～6カ月 	窒息事故	○寝具の環境を整える ・布団は固めのものを選ぶ ・タオルや布団で赤ちゃんの顔を覆わないようにする ○ボタン電池や硬貨、指輪などの小物は手の届かない所に片付ける。
	転落事故	○少しずつ動いて移動していることがあるので、ベッドの柵は必ず上げておく。
7カ月～11カ月 	転落・転倒 (縁側、玄関、ベビーカー、階段などからの転落など)	○ハイハイやつかまり立ちができ、動き回るようになり、いろいろな事故が起こりやすくなるので、子どもから目を離さないようにする。
	やけど、誤飲・中毒	○子どもの身の回りや手の届くところに、誤飲ややけどにつながるようなものは置かない。
1歳～4歳 	溺水	○浅い水でも浴槽で溺死することがあるので、浴槽の水を抜いておく。 ○風呂場には鍵をかけておく。
	交通事故、誤飲・中毒	○危険なことをした場合に毅然とした態度でしかる、などの安全のしつけをする。

### 新居浜市医師会 内科・小児科 急患センター

診療時間	休日診療	(日曜・祝日)	9:00～17:00
	日曜夜間診療	(日曜・祝日)	18:00～21:00
	夜間診療	(月～土)	20:00～23:00
	深夜診療	(月・水・金・土)	21:00～6:00
		(火・木)	23:00～6:00

場所 一宮町1-13-52 市役所南側

電話 0897-32-5658

※外科処置は行っておりません

